

## 【問題】仕上りイメージを参考にしながら、以下の指示に従って、文書を作成しない。

※ 文書の作成にあたっては、指示のない設定については規定値のまま使用し、変更しないこと。

- (1) Word を起動し、次のページ設定を行いなさい。

①用紙サイズ：A4

②余白 上：25mm 下：15mm 左：28mm 右：28mm

③用紙の端からの距離 ヘッダー：18mm フッター：8mm

④ヘッダーとフッター ☒奇数／偶数ページ別指定：オン ☒先頭ページのみ別指定：オン

⑤文字数と行数の指定 ☒標準の文字数を使う：オン

- (2) ファイルをデスクトップにある「受験者用フォルダ」内に名前を付けて保存しなさい。ファイル名は、あなたの氏名が「高知太郎」ならば「高知太郎\_ Word A」というファイル名にしなさい。

※ 名前を付けて保存後は、問題の進行に応じてこまめに上書き保存を行うこと。

- (3) 次の文章を入力しなさい。文字はすべて全角で入力すること。

皆さん、朝ごはんを食べていますか？忙しいとおろそかになりがちな朝ごはんですが、この小さな習慣があなたの健康やパフォーマンスを向上させ、理想的な一日につながります。ここでは、朝ごはんの必要性や、朝食に取り入れたい食材をご紹介します。

なぜ朝ごはんが必要か

朝ごはんは、体と脳に必要なエネルギーを補給し、集中力や記憶力を高める重要な役割を果たします。また、体内リズムを整え、代謝を促進することで健康維持にもつながります。さらに、朝の目覚めをスムーズにし、心身のコンディションを整える効果も期待できます。

以下のグラフからは、毎日朝食を食べている子供ほど、学力調査における平均正答率が高い傾向が見られます。

このように、朝ごはんをしっかりと食べることは、心身の健康を支えるだけでなく、学習面にも良い影響を与えることがわかります。日々のパフォーマンスを高めるためにも、朝食をとる習慣を大切にしていきましょう。

朝ごはんに取り入れたい食材

朝ごはんには、エネルギー補給や栄養バランスを考えて、以下の食材を取り入れるとよいでしょう。

まず、炭水化物として、ご飯や全粒パン、オートミールなどを選ぶと、持続的なエネルギー源になります。次に、たんぱく質を補うために、卵、納豆、ヨーグルト、豆腐、鶏肉や魚を取り入れると、体の修復や筋肉の維持に役立ちます。さらに、ビタミンやミネラルを摂取するために、野菜や果物を加えると、免疫力の向上や消化を助ける効果が期待できます。また、ナッツやオリーブオイルなどの良質な脂質を適量取り入れることで、満足感が増し、栄養バランスも整いやすくなります。

こうした食材を組み合わせることで、健康的でバランスの良い朝食を楽しめます。

朝食は一日のスタートダッシュ

朝食は一日の食事の中で最も大切です。栄養バランスのよい朝食というのが理想的ですが、朝から食事作りに追われてしまうとそれだけで疲れてしまいます。まずは、何かと時間が限られている朝に、手軽に朝食を準備するコツを3つご紹介します。


次に、簡単に作れる朝ごはんのご紹介です。

忙しい朝でも、工夫次第で手軽に栄養のある朝食をとることができます。自分に合ったスタイルで、無理なく朝ごはんを食べる習慣を続けていきましょう。

- (4) 「朝ごはんに取り入れたい食材」の段落が2ページ目の2行目から、「朝食は一日のスタートダッシュ」の段落が3ページ目の2行目から始まるように適切な位置に改ページを挿入しなさい。

なお、このあと問題の指示に従って文書を編集する際には、仕上がりイメージを参考に、適宜段落を挿入しながら作業を進めなさい。また必要に応じて、挿入した段落の書式をクリアしなさい。

- (5) 仕上がりイメージを参考に、次の指示に従い、先頭ページのヘッダーを作成しなさい。
- ①ヘッダーの文字列「朝ごはんを食べよう」を全角で入力
  - ②フォント：メイリオ フォントサイズ：16pt フォントのスタイル：太字 フォントの色：白、背景1
  - ③段落書式 行間：固定値 間隔 18pt
- (6) (5)で作成したヘッダーの文字列をコピーして、偶数ページのヘッダーに元の書式を保持して貼り付け、次の指示に従いなさい。
- ①段落の配置：右揃え
  - ②フォントの色：青、アクセント5、黒+基本色50%
  - ③罫線 ————— 種類色：テーマの色 青、アクセント1 線の太さ：1.5pt 位置：下  
設定対象：段落
- (7) 以下の指示に従って、偶数ページのヘッダーに図形を作成し、仕上がりイメージを参考に、適切な位置に配置しなさい。
- ①作成する図形：基本図形：平行四辺形
  - ②図形のサイズ：高さ：3mm、幅：100mm（1mm以内の誤差は許容範囲内とする）
  - ③図形の塗りつぶし：青、アクセント1
  - ④図形の枠線：線なし
- (8) 偶数ページに作成したヘッダーを3ページ目にコピーしなさい。また、仕上がりイメージを参考に、段落の配置を変更しなさい。
- (9) 仕上がりイメージを参考に、先頭ページのヘッダーに図形を作成し、次の指示に従い編集しなさい。
- ①作成する図形：四角形：正方形/長方形
  - ②図形のサイズ：高さ：78mm 幅：210mm（1mm以内の誤差は許容範囲内とする）
  - ③図形の塗りつぶし：青、アクセント5、白+基本色40%
  - ④図形の効果：ぼかし：5ポイント
  - ⑤文字列の折り返し：背面
  - ⑥仕上がりイメージを参考に編集した画像を適切な位置に配置しなさい。
- (10) 仕上がりイメージを参考に、先頭ページのヘッダーに画像を挿入し、次の指示に従い編集しなさい。
- ①挿入する画像：受験者用フォルダにある画像「太陽画像.png」
  - ②画像のサイズ：高さ：80mm 幅：79mm（1mm以内の誤差は許容範囲内とする）
  - ③アート効果：光彩：デフューズ
  - ④色 色のトーン：温度：11200K
  - ⑤文字列の折り返し：前面
  - ⑥仕上がりイメージを参考に編集した画像を適切な位置に配置しなさい。
- (11) 仕上がりイメージを参考に、次の指示に従い、ワードアートを作成しなさい。
- ①ワードアートのスタイル：「塗りつぶし：白；輪郭：アクセント1；光彩：アクセント1」

- ②文字列：「朝ごはんを食べていますか？」を入力
  - ③フォント：HGP 創英角ゴシック UB フォントサイズ：42pt
  - ④文字の輪郭：ゴールド、アクセント 4、黒+基本色 50% 太さ：0.75pt
  - ⑤文字の効果 反射：標準スタイル 反射（弱）オフセットなし 距離：2pt
  - ⑥サイズ 高さ：24mm 幅：185mm
  - ⑦仕上りイメージを参考にワードアートを適切な位置に配置しなさい。
- (12) 以下の指示に従って、仕上りイメージを参考に、全てのページのフッターにページ番号を挿入しなさい。
- ①ページ番号 ページの下部 番号のみ：ドット
  - ②文字書式 英数字用のフォント：Arial Black サイズ：9pt
- (13) (3)で入力した文章中の「皆さん、朝ごはんを～食材をご紹介します。」部分について、次の書式を設定しなさい。
- ①フォント：メイリオ フォントサイズ：11pt
  - ②段落書式 インデント：最初の行：字下げ1字 行間：固定値 間隔 18pt 間隔：段落後 1 行
- (14) (3)で入力した文章中の「なぜ朝ごはんが必要か」「朝ごはんを取り入れたい食材」「朝食は一日のスタートダッシュ」部分について、次の書式設定をしなさい。
- ①行頭に  (フォント：Wingdings：82)を挿入しなさい。
  - ②フォント：HGP 創英角ゴシック UB フォントサイズ：14pt 色：テーマの色 白、背景 1
  - ③文字の拡大/縮小：120%
  - ④段落書式 間隔：段落前 0.5 行 段落後 0.5 行
  - ⑤網掛け：背景の色：ゴールド、アクセント 4 設定対象：段落
- (15) (3)で入力した文章中の「朝ごはんは、体と脳に～大切にしていきたい。」と「朝ごはんには、エネルギー～朝食を楽しめます。」と「朝食は一日の食事の中で～続けていきたい。」部分について、次の書式設定をしなさい。
- ①フォント：メイリオ フォントサイズ：11pt
  - ②段落書式 最初の行：字下げ1字 行間：固定値 間隔 18pt
- (16) 仕上がりイメージを参考に、1 ページ目に受験者用フォルダの中にある画像「朝食.png」を挿入し、以下の指示にしたがって編集しなさい。
- ①画像のサイズ 縦横比を固定する：オン 倍率：高さ：20% 幅：20%
  - ②文字列の折り返し：四角形
  - ③仕上りイメージを参考に編集した画像を適切な位置に配置しなさい
- (17) 以下の指示に従って、「朝ごはんは、体と脳に～大切にしていきたい。」の段落の下に SmartArt を挿入し、次の指示に従い、編集しなさい。
- ①SmartArt グラフィックの選択 循環：矢印無し循環
  - ②サイズ 高さ：72mm 幅：81mm (1mm以内の誤差は許容範囲内とする)
  - ③色の変更：カラフルーアクセント 2 から 3
  - ④SmartArt のスタイル 3D：ブロック
  - ⑤仕上がりイメージを参考に、それぞれの図形に「エネルギー補給」「集中力・記憶力の向上」「体内リズムの調整」「代謝の促進」「健康維持」のテキストを追加する（すべて全角で入力する）
  - ⑥SmartArt 内のフォントを「HG 丸ゴシック M-PRO」「サイズ：11pt」に変更する

⑦SmartArt ツールの書式 文字列の折り返し：四角形

⑧仕上がりイメージを参考に SmartArt を適切な位置に配置しなさい。

- (18) 仕上がりイメージを参考に、「朝ごはんは、体と脳に～大切にしていましょ。」の段落の下に、受験者用フォルダ内にある Excel ファイル「朝食と学力の関連データ.xlsx」のグラフシートにある「朝食と学力との関係」グラフを、「図」の形式で貼り付け、以下の指示に従って、編集しなさい。

①図ツールの書式 文字列の折り返し：前面

②図ツールのサイズ 縦横比を固定する：オン 高さ 77%：幅 77%

③仕上がりイメージを参考にグラフを適切な位置に配置しなさい。

- (19) (18)で貼り付けたグラフに図表番号を挿入し、仕上がりイメージを参考に適切な位置に配置しなさい。

①ラベル名：グラフ

②位置：選択した項目の下

③フォント：メイリオ フォントサイズ：8pt、フォントのスタイル：太字

④文字列の配置：中央揃え

- (20) 次の指示に従い、(15)で編集した文章中の文字列「オートミール」の文字列に脚注を挿入しなさい。

①脚注内容：「オーツ麦を加工して食べやすくした食品」をすべて全角で入力する

②任意の脚注記号：※

③脚注のフォント：メイリオ フォントサイズ 10pt

- (21) 以下の指示に従って、「朝ごはんには、エネルギー補給や～楽しめます。」の段落の下に SmartArt を挿入し、次の指示に従い、編集しなさい。

①SmartArt グラフィックの選択 リスト：縦方向画像リスト

②SmartArt ツールの書式 文字列の折り返し：四角形

③仕上がりイメージを参考に、後に図形を追加しなさい。

④サイズ 高さ：135mm 幅：155mm (1mm以内の誤差は許容範囲内とする)

⑤色の変更：カラフルーアクセント 2 から 3

⑥SmartArt のスタイル：グラデーション

⑦仕上がりイメージを参考に、それぞれの図形に「炭水化物」「エネルギー源として、白米や全粒パン、オートミールがおすすめ」「たんぱく質」「筋肉や免疫を維持するために卵や納豆、ヨーグルトがおすすめ」「ビタミンやミネラル」「免疫力を高め、体をサポートするために、野菜や果物がおすすめ」「脂質」「良質な脂肪を摂ることで、エネルギー補給や細胞の健康をサポート。ナッツ類やオリーブオイルがおすすめ」のテキストを追加する（すべて全角で入力する）

⑧SmartArt 内のフォントを「HG 丸ゴシック M-PRO」「サイズ：13pt」に変更する

但し、タイトルのサイズは17ptとする

⑨仕上がりイメージを参考に、画像「白米全粒パン.png」「卵納豆.png」「野菜.png」「ナッツオリーブオイル.png」を挿入する

⑩仕上がりイメージを参考に SmartArt を適切な位置に配置しなさい

- (22) 仕上がりイメージを参考に、「朝食は一日の、～3つご紹介します。」の段落の下に、横書きテキストボックスを作成し、左端に配置しなさい。

①描画ツールの書式 図形の塗りつぶし：オレンジ、アクセント 2、白＋基本色 80% 図形の枠線：なし

## 【WordA 問題】

②描画ツールの書式 サイズ：高さ：64mm、幅：52mm（1mm以内の誤差は許容範囲内とする）

(23) (22)で作成したテキストボックスのコピーを2つ作成し、仕上がりイメージを参考に、適切な位置に配置しなさい。

(24) (22)で作成した左端のテキストボックスに、受験者用フォルダにあるテキスト①.docx を挿入し、次の指示に従い、挿入した文章を編集しなさい。

①フォント：HG 丸ゴシック M-PRO テーマの色：50% 灰色、アクセント3、黒+基本色50%

(25) 左端のテキストボックス→中央のテキストボックス→右端のテキストボックスの順にテキストが流し込まれるように、リンクを設定しなさい。

(26) テキストボックス内の「①作りおき」「②市販品を活用」「③電子レンジを活用」を、次の指示に従って編集しなさい。

①フォント：フォントサイズ：12pt 太字

②段落書式 間隔：段落後0.5行

(27) 3 ページ目の「続けていきましょう。」の下に、受験者用フォルダの中にある「テキスト②.docx」を挿入しなさい。

(28) 次の指示に従い、(27)で挿入した表題「栄養価/1 個分」部分について、次の書式を設定しなさい。

①フォント：メイリオ フォントサイズ：10pt

②段落書式 行間：固定値 間隔15pt 右揃え

(29) 次の指示に従い、(27)で挿入した文章中の「表」を編集しなさい。

①表のスタイル：グリッドテーブル グリッド（表）5 濃色—アクセント2

②表スタイルのオプション タイトル行：オフ

③列の幅 1 列目：40mm 2 列目：30mm（1mm以内の誤差は許容範囲内とする）

④行の高さ 全ての行：7mm（1mm以内の誤差は許容範囲内とする）

⑤表内のフォント：メイリオ サイズ：9pt

⑥段落の配置 1 列目：均等割り付け

⑦すべてのセル：垂直方向の中央揃え 2 列目のセル：水平方向の右揃え

⑧表の配置：右揃え

(30) 「①チーズは乱切りで～火加減で焼きます。」部分に、幅の等しい3段組みを設定し、仕上がりイメージを参考に適宜段区切りを挿入しなさい。

(31) 仕上がりイメージを参考に「作り方」部分に、次の書式設定をしなさい。

①行頭に「◆」を入力しなさい。

②フォント：HGP 創英角ゴシック UB フォントサイズ：12pt 色：テーマの色 白、背景1

③網掛け：背景の色：青、アクセント5、白+基本色60% 設定対象：段落

(32) 次の指示に従い、(27)で挿入した本文「①チーズは乱切りで～火加減で焼きます。」部分について、次の書式を設定しなさい。

①フォント：メイリオ フォントサイズ：10pt

②段落書式 行間：固定値 間隔14pt

(33) 仕上がりイメージを参考に「材料」部分に、次の書式設定をしなさい。

①行頭に「◆」を入力しなさい。

②フォント：HGP 創英角ゴシック UB フォントサイズ：12pt 色：テーマの色 白、背景1

- (34) (27)で挿入した本文「①チーズ (6P) ～かつお節少々」部分について、フォントの書式メイリオを設定しなさい。
- (35) 次の指示に従い、「チーズ (6P) 2～3 個～かつお節少々」部分に、タブとリーダーを設定しなさい。
- ①タブ位置：10 字 配置：左揃え リーダー：・・・(5)
  - ②適切な位置にタブを挿入する
- (36) 仕上りイメージを参考に、(29)で作成した表の左側に画像を挿入し、次の指示に従い編集しなさい。
- ①挿入する画像：受験者用フォルダにある画像「焼きおにぎり.png」
  - ②文字列の折り返し：前面
  - ③画像のサイズ：縦横比を固定する：オン 倍率：高さ：22% 幅：22%
  - ④編集した画像と同じものをコピーし、仕上りイメージを参考に 2 つの画像を適切な位置に配置しなさい。
  - ⑤2 つの画像をグループ化しなさい。
- (37) 以下の指示に従って図形を作成し、仕上りイメージを参考に 3 ページ目の適切な位置に配置しなさい。
- ①作成する図形：基本図形 四角形：正方形/長方形
  - ②図形のサイズ：高さ：78mm 幅：154mm (1mm以内の誤差は許容範囲内とする)
  - ③塗りつぶしの色：ゴールド、アクセント 4、白+基本色 60%
  - ④図形の枠線：なし
  - ⑤文字列の折り返し：背面
  - ⑥仕上りイメージを参考に編集した画像を適切な位置に配置しなさい。
- (38) 仕上がりイメージを参考に、受験者用フォルダの中にある画像「いただきます.png」を挿入し、以下の指示にしたがって編集しなさい。
- ①画像のサイズ 縦横比を固定する：オン 倍率：高さ：25% 幅：25%
  - ②文字列の折り返し：背面
  - ③仕上りイメージを参考に編集した画像を適切な位置に配置しなさい
- (39) 以下の指示に従って、図形を作成し、仕上がりイメージを参考に、3 ページ目の適切な位置に配置しなさい。
- ①作成する図形：基本図形 吹き出し：円形吹き出し
  - ②図形の中に「いただきます！」と入力しなさい。
  - ③フォント：MS ゴシック フォントサイズ：11pt 太字
  - ④図形のサイズ：高さ：35mm 幅：47mm (1mm以内の誤差は許容範囲内とする)
  - ⑤描画ツール書式 図形のスタイル：パステル-緑、アクセント 6
  - ⑥仕上りイメージを参考に吹き出し位置を変更し、編集した画像を適切な位置に配置しなさい。
- (40) 仕上りイメージを参考に、次の指示に従い、ワードアートを作成しなさい。
- ①ワードアートのスタイル：  
「塗りつぶし：白；輪郭：アクセント 2；影（ぼかしなし）：アクセント 2」
  - ②文字列：「簡単朝ごはんおすすめメニュー チーズ i n おにぎり」を入力（すべて全角で入力する）
  - ③フォント：メイリオ フォントサイズ：14pt
  - ④描画ツール サイズ 高さ：20mm 幅：76mm (1mm以内の誤差は許容範囲内とする)
  - ⑤描画ツール 回転 355 度
  - ⑥仕上りイメージを参考にワードアートを適切な位置に配置しなさい。
- (41) 仕上りイメージを参考に、作成した文書のワードアートや画像の配置、段落のバランスなどを確認して、文書が

3 ページに収まるように細部の編集を行い、文書を完成させなさい。

試験は以上です。ファイルの上書き保存を行ってください。Word は終了せずに、そのままの状態にしておいてください。お疲れさまでした。